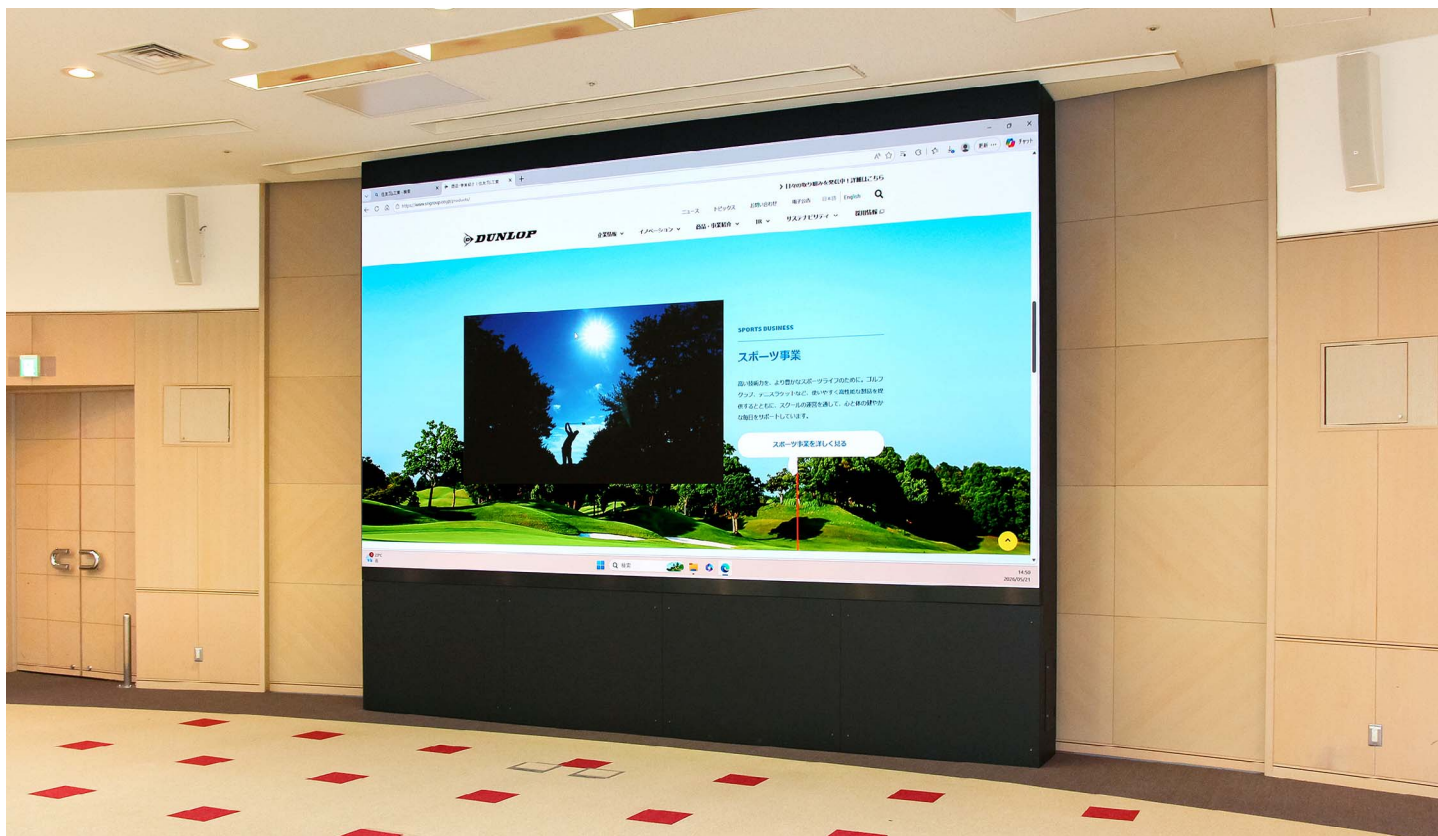


本社ビルのホールに220型LEDディスプレイを導入 会場の後方からも見やすいサイズと鮮明さを評価



導入先

DUNLOP(社名:住友ゴム工業株式会社)さま

- 兵庫県神戸市(本社)
- 1909年、日本初の近代的ゴム工場として創業。DUNLOPブランドを核として、タイヤ事業で培った独自のゴム技術を基盤に、スポーツ用品や産業品などへ事業領域を広げられている。



導入商品

LEDディスプレイ

- LD-FE252-F(2.5mmピッチ、フルHD、220型)
- 2025年11月導入。本社ビルの多目的ホールにプロジェクターからのリプレースで設置。報告会、講演会、会議、研修など、幅広いイベントで映像表示に活用されている。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

イベントで資料などを表示する映像機器として今まで使用していたプロジェクターでは、会場の後方から見えにくいこと、室内を暗くしなければ使えないことが課題でした。そこで、広い会場のどこからでも見やすい大型サイズで、明るく高精細な映像機器を求めました。

220型の大画面映像は会場の後方からでも見やすく、動画では特に迫力があります。

カーテンを開け、照明を点けた明るい環境でも鮮明に表示でき、会場の雰囲気が一変。

10年間の駆けつけ保守により、万一の故障にも迅速に対応いただけ、安心して使用できます。



住友ゴム工業株式会社
人事総務本部
総務部 総務グループ
越 公美さま



株式会社SRIシステムズ
(DUNLOPグループ会社)
ITネットワーク部
山本 匡祥さま

■ 導入の背景

会場の後方からでも見やすい画面サイズで、明るい環境で鮮明に映る機器を求めました。

本社・多目的ホールでは、報告会、講演会、会議、研修など、年間200日以上イベントを実施しています。これまでは資料の表示にプロジェクターを使用してきましたが、スクリーンのサイズが会場規模からすると小さく、後方からは見えづらいことがありました。また、照明を落とし、カーテンを閉める必要があり、イベント用途には不向きでした。そこで、明るい環境下でも鮮明に表示できる映像機器に置き換えることを決めました。

■ 選ばれた理由

220型の大画面で、映像の見栄えも良い。10年間の駆けつけ保守で長期運用も安心。

液晶マルチディスプレイやLEDディスプレイなど、各社からの提案を検討しました。その中でシャープ製LEDディスプレイを選んだのは、今回の設置場所に導入できた最大級サイズの220型(横4.9m×縦2.7m)であり、マルチディスプレイと違ってベゼルがないため、映像の見栄えが良く、予算とのバランスもとれていたからです。また、当社に合わせて内容をカスタマイズしてくれた10年間の駆けつけ保守により、万一の故障の際にも迅速に対応いただけるため、安心して長期間運用できることも評価しました。

■ 導入後の効果

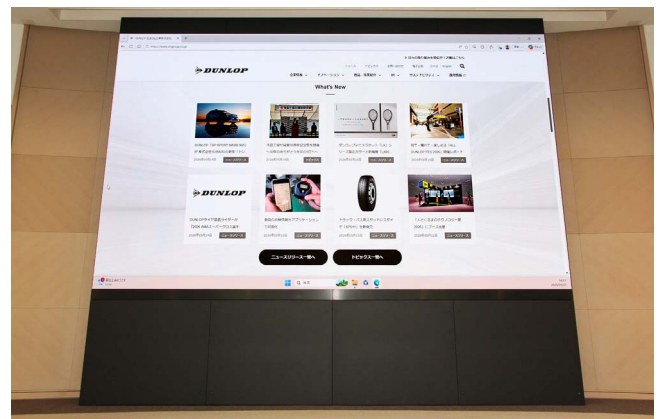
表示する資料の文字が読みやすくなった。会場が明るく開放感のある雰囲気に一変。

以前の映像と比べると黒い部分がしっかりと黒く、映像が鮮明で、クルマが走行するシーンなどの動画では特に迫力があります。表示した資料の文字も読みやすくなったので、紙の資料を別途配布するケースを減らすこともできています。また、映像を表示する際に、照明を落としたり、カーテンを閉めたりする手間がなくなったことに加え、明るく開放感のある環境でイベントがおこなえるようになり、これまでとは会場の雰囲気が大きく変わりました。

■ 今後の展望

大画面の活用でイベントの幅が広がる。迫力ある動画を楽しむ企画も検討したい。

社外から多くのお客さまが参加された著名アスリートのトークイベントや株主総会でもLEDディスプレイが資料表示に活躍しています。今後は、例えば当社事業と関連するモータースポーツやゴルフの観戦イベントなど、大画面を生かした迫力ある動画を楽しむ企画も検討してみたいと思います。



特注の筐体で設置した220型の大画面LEDディスプレイ



映像表示中もカーテンが開けられ、開放感のある眺望も楽しめる



映像が鮮明なため、広いホールのどこからでも見やすくなった